

10701印刷業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起因物 (小)	労働 者規 模
1	2020	1	14 ～ 15	工場内出荷倉庫場で製品の梱包作業中、同僚から度重なる諸注意があったにもかかわらず業務が改善されないことについて、とがめを受けている一環で思わず手を出され、左目辺りを殴打され左眼窩内骨折を負った。	56	6	921	50～ 99
2	2020	1	10 ～ 11	加工室で空調の調整をしようと椅子に乗り、バランスを崩して右側面から転倒した。その際に右手をつき右手首を骨折した。	52	1	371	30～ 49
3	2020	1	10 ～ 11	事務所内の自席で業務中、水分補給のため飲料をストローで吸引したとき、誤飲しせきが止まらなく気分が悪くなったため、トイレに向かう途中、足がもつれて転倒し、右足首をひねり、骨折した。	61	2	921	10～ 29
4	2020	1	11 ～ 12	2階輪転機室で新聞を印刷中に単色インキを補充する際、インキヘラの柄に巻いていたウェストとインキヘラがゴムローラーと金ローラーの間に巻き込まれた。その際、咄嗟に手を出したため、右手薬指が同箇所ローラーに巻き込まれ、右手薬指に腹部挫滅を負った。	51	7	166	50～ 99
5	2020	1	23 ～ 24	印刷機上のステップ部でインキ残量を確認し、印刷機デリバリ部に移動する際に、本来は高さ30cmの段差から移動するところ、反対側の高さ67cmの段差から足を踏み外し、左足つま先部分に衝撃が加わり、左足甲骨折となった。	27	1	169	50～ 99
			14	資材置場にて、立て膝の姿勢で裁断作業中、カッターの刃が5mm露				30～

6	2020	1	15	出しており、右手で持ったカッター刃で左手親指の付け根と左手親指球に裂傷を負った。	30	8	364	49
7	2020	1	16 ~ 17	担当しているメモ帳の箔押の際、左手を機械の下へ深く挿入してしまい、人差し指、中指、薬指を骨折した。	82	7	169	1~9
8	2020	1	13 ~ 14	工場内で、製版に使用するアルミ枠にスクリーンを張る作業中、アルミ枠を紗張機から取る際、体をひねって、腰痛を負った。	27	19	529	50~ 99
9	2020	1	8 ~ 9	出勤時、2階へ上がる階段の途中で足を滑らせて転倒し、右手首を打撲した。	27	2	413	100 ~ 299
10	2020	2	10 ~ 11	印刷工場ですぐ工具を取る際、布につまずいて蹴り上げて機械に引っ掛かり、機械を停止せずに布を取ろうとしたとき、布が巻き込み、布を持った手まで巻き込まれてチェーンギヤー部で右多指切断を負った。	38	7	121	30~ 49
11	2020	2	13 ~ 14	会議出席のため社内の階段を3Fから4Fへ上がる途中、カーブ部分で転倒し、右足第5中足骨を折った。	39	2	413	10~ 29
12	2020	2	20 ~ 21	刷本を台車で運搬中、タイヤの取付部が劣化していたため台車が傾き、荷崩れを防ごうとして支えたところ、右足首に荷重が掛かって骨折した。	40	19	362	500 ~ 999
13	2020	2	20 ~ 21	社有車の鍵を借りるため、管理部が入る建物へ走って移動し、入口に3段ある階段を上ろうとして2段目に左足がつまずき転倒し、右上腕と肩を打ち右上腕骨を折った。	41	2	413	100 ~ 299
14	2020	3	19 ~ 20	ドクター刃の清掃中に切創用手袋ではなく軍手で作業したため、左手に屈筋腱断裂を負った。	40	8	391	100 ~ 299

24	2020	3	16 ～ 17	工場内で、洗浄液容器のコックを交換中、コックを開栓したまま持ち上げた際、洗浄液が衣服にかかり、左腹部付近に火傷を負った。	49	12	519	30～ 49
25	2020	3	16 ～ 17	ラミネート室でラミネート機の前紙を切り替えるとき、通常はウエスを丸めて溶剤をつけローラーの汚れを取るところ、ウエスを長く垂らして使用したため、ウエスが巻き込まれ、右手中指に裂傷を負った。	22	7	166	50～ 99
26	2020	4	10 ～ 11	フィルム保管場所で、縦置きされたロールフィルムを検品機に取り付けるため、小型リフトに転がそうとした際、フィルムとリフトの間に右手中指を挟んで骨折した。	38	7	529	30～ 49
27	2020	4	9 ～ 10	印刷工場で、印刷機の排紙部分の紙揃えが悪かったので、紙の抜き取りをしようとした。その際、印刷機を停止せずに作業をしたため、回転していた爪竿（機内で紙の受け渡しをする部分）と紙の巻き上がりを防止するステー（補強部材）に左手薬指を挟んで骨折した。	48	7	166	100 ～ 299
28	2020	5	0 ～ 1	工場内のカードを保管する3階倉庫で、梱包済みカードの入った箱（小箱250枚×10個、約12kg）を棚の最下段から取り出し、小箱1個を取り、残りの箱を床から元の場所に戻す際に腰を痛め、急性腰痛症を発症した。	40	19	921	500 ～ 999
29	2020	5	4 ～ 5	機械稼働中、シリコンロールへのポリエチレン巻き付き跡を発見し、粘着テープコロで2度除去を行うが取り切れず、直接手で除去しようとした際に（禁止動作）、手に持っていた粘着テープと一緒に回転フッ素樹脂に巻き込まれ、シリコンロールとクーリングロールの間に手を挟まれ挫創を負った。	24	7	121	500 ～ 999
30	2020	5	18 ～ 19	施設玄関で、外に出ようとした際、階段につまずき数段分落下して、右足踵で着地し、右足膝を地面につき転倒を防いだ。その際、右足踵を骨折し、右膝より下部を打撲した。	52	19	413	1～9
			21					

31	2020	5	～ 22	印刷機の詰まりを取り除く作業中、引き抜いた紙が右目に当たり、右目に角膜上皮剥離を負った。	45	6	529	10～ 29
32	2020	5	9 ～ 10	工場内で、印刷機の修正を行っていた際、誤操作でボタンを押したため、左手が機械に巻き込まれ、人差し指と中指を骨折した。	42	7	166	30～ 49
33	2020	5	18 ～ 19	ビル1階でパレットに積載された段ボールの個数を確認する際、2枚重ねのパレットに上がり確認した。確認を終え後退したところ、上段のパレットが傾いてバランスを崩して転倒し、左橈骨遠位端、関節内を折った。	54	2	379	100 ～ 299
34	2020	5	13 ～ 14	作業場で、裁断作業の手伝いをしていたところ、急に吐き体調不良が生じ熱中症を発症した。	55	11	715	30～ 49
35	2020	6	22 ～ 23	交差点で、業務車両で信号待ち中、追突され、首、背中に挫傷を負った。	43	17	231	1000 ～ 9999
36	2020	6	17 ～ 18	事業所内で、業務終了後、階段を下りた際、最後の一段を踏み外し、右足首に捻挫を負った。	49	3	413	50～ 99
37	2020	6	9 ～ 10	事務所玄関で、外に出るため、サンダルを履く際、右足を強打し、右拇趾を骨折した。	59	3	417	300 ～ 499
38	2020	6	16 ～ 17	作業場で、製本機械の中綴機を使用中、紙が詰まったため取り除く際、機械に指が挟まれ、左手中指を骨折した。	28	7	169	10～ 29
39	2020	6	8 ～ 9	工場建屋から外部へ出る際、路面が濡れていて、滑って転倒し、左肘を強打し骨折した。	57	2	417	100 ～ 299

40	2020	6	9 ～ 10	社内2階から1階へ荷物を下ろす作業中、1階で走りながら作業をしていて、右足を地面に着地したとき、膝が外れるような音がして、右膝の半月板を断裂した。	48	19	921	1～9
41	2020	6	17 ～ 18	退社時、工場内の下足室に続く階段を駆け下り、途中に設置してある消毒液で手指の消毒を行った後、3段ほど踏み外して転倒し、右足首を骨折した。	47	2	413	100 ～ 299
42	2020	6	10 ～ 11	当社工場で印刷状態を確認する際、ローラーに手を置いたため手を挟み、右手に圧挫創、挫滅創、打撲傷を負った。	18	7	166	10～ 29
43	2020	6	9 ～ 10	印刷物を断裁するとき、紙を揃えてセットし、床にあるスイッチを足で踏んで紙抑えが降りてきた際、手を外すのが遅れ爪に当たり、右手指皮膚欠損を負った。	61	7	166	30～ 49
44	2020	7	23 ～ 24	輪転機室で、折機内の残紙を除去している際、折ブレード（先端が鋭利になっている機械）に右手中指を接触させ裂創を負った。	30	8	166	50～ 99
45	2020	7	13 ～ 14	工場内で全自動断裁機を使用中、紙押さえに指を挟んで、右手中指・薬指を複雑骨折した。	60	7	156	1～9
46	2020	7	5 ～ 6	工場内ラミネート現場で作業中、紙管を機械の巻き取り軸に固定する際、指を紙管内に掛けた状態でチャッキングをして金属冶具の間に指を挟み、左手人差し指を開放骨折した。	19	7	163	50～ 99
47	2020	7	10 ～ 11	工場内で、輪転機の版の交換（セミオート）が終わるのを待っているとき、ユニット下の版が外れる動作中に印刷用紙が切れた。そのため、機械を止めずに切れた印刷用紙を抑えようとして、機械に手を入れたところ、左手を挟まれ、左示指および環指に挫滅創を負った。	25	7	166	50～ 99
			11	パレット上の荷物を荷受け作業中、パレット上を歩行した際、隙				

56	2020	8	16 ～ 17	作業終了後、本館地下更衣室への階段を下りている途中、廊下床面まで残り3段のところできく踏み外し、体勢を崩して廊下床面1段上の階段に右足をついたが、前のめりに転倒し、右膝を強打して右膝蓋骨を折った。	50	1	413	1000 ～ 9999
57	2020	8	14 ～ 15	2階製作室内、輪転機F30セット折機フォーマ部にて、夕刊後の新聞用紙を巻き取るとき、通常は閉じている開閉式の床（緊急排紙蓋）が開いており、一步後退したところ、3m下の印刷フロアまで落下した。その際、左側胸部擦過傷および右足部打撲を負った。被災者は、作業開始時、開閉スイッチで「閉」としたつもりが「開」操作を行っていた。	46	1	166	50～ 99
58	2020	8	15 ～ 16	回転中の版にフィルムを巻き付ける作業中、ゴム手袋を装着したまま作業をしたため、フィルムが落下し拾う際、左手が機械の回転に巻き込まれて、左手前腕を骨折した。	44	7	166	10～ 29
59	2020	8	10 ～ 11	工場内で、包装機を使用し製品の包装作業中、安全カバー内に手を入れ、シーラー（熱により溶着密封する部分）に左手人差し指が挟まれ、骨折した。	52	7	169	30～ 49
60	2020	8	6 ～ 7	工場内で印刷の準備中、回転する印刷版（鉄製）とゴムローラーの間に、手に持った紙を通そうとして、ロール間に巻き込まれて、右前腕・右手のひらに熱傷を負い、右手のひらは挫創も負った。	66	7	166	1～9
61	2020	8	22 ～ 23	印刷機稼働中、被災労働者の作業がうまくいかず機械を停止する事態となった。機長（加害者）がその作業ミスに立腹し、紙管で被災労働者の臀部を殴打しようとした際、被災労働者が咄嗟に出した右腕に紙管が当たり右腕尺骨を折った。	24	90	921	100 ～ 299
62	2020	8	4 ～ 5	工場中、中綴じ機の製本中、折丁がドラムからギャザリングチェーンへの供給が不安定になり、エアー調整を行った。機械を停止せずに調整したため、手袋が回転部に引っ掛かり、ドラム部横シャフトに巻き込まれ、右手首を脱臼、骨折した。	41	7	169	100 ～ 299

63	2020	8	17 ～ 18	平紐紙袋2号機で紙袋製造のため成型調整中、右前方の流ればかり見ていて、左手ローラー部品に接触し、左手薬指・小指に切創、骨折を負った。	44	7	163	30～ 49
64	2020	9	9 ～ 10	工場で朝の掃除のとき、床の1cm位の凸につまずいて転倒し、左腕を強打し、左上腕骨顆上を折った。	64	2	417	1～9
65	2020	9	1 ～ 2	高速プリンター室内で、製本業務のため三方断裁機を調整中、断裁刃部分を確認しようと、左手できょう体を掴み、右手で断裁装置を上げるボタンを押した。そのとき、きょう体と断裁装置の間に左手の人差し指を挟み、左示指を切断した。	42	7	166	50～ 99
66	2020	9	16 ～ 17	脚立を使用して工場内シャッターを清掃中、シャッター中央部の汚れを取ろうとして、脚立を背にするように汚れを取ったとき、洗剤で濡れた安全靴が滑り、脚立の上段2、3段目から両足同時に滑り落ちた。その際、臀部を足場部分に強打し、尾骨変形打撲を負った。	54	1	371	100 ～ 299
67	2020	9	3 ～ 4	ブランクス検品機内部で、機械状態の確認作業をしているときに、給紙装置を稼働させるブローアに、稼働させた状態で手を近付け、回転羽で左手親指に切創を負い、先端を骨折した。	44	8	169	500 ～ 999
68	2020	9	10 ～ 11	印刷フィルムを取りに行く作業の帰り、2階から1階に下りているとき、階段の角に左足くるぶしが引っ掛かり、ひねった状態で勢いよく足が地面に接してしまい、左脛腓骨遠位端を折った。	57	19	413	300 ～ 499
69	2020	10	19 ～ 20	工場内で刷り込み専用印刷機を使用しているカレンダー名入れ作業中、カレンダーを手で装置へセットして印刷後、再び手を入れて引き抜く際、安全装置が作動したが、台と装置の間に左手が挟まり、左手甲に打撲を負った。	41	8	166	10～ 29
70	2020	10	17 ～	ドライラミネート機で作業中、ラミロールに異物の付着を見つけたため、手で取ろうとして巻き込まれ、左指（中指・薬指・小	38	7	163	100 ～

			18	指)に裂傷を負った。				299
71	2020	10	18 ～ 19	工場本館から別館へ徒歩で移動中、場内の平らな地面でつま先が突っ掛かって転倒し、手をついて右小指基節骨を折った。	61	2	417	100 ～ 299
72	2020	10	10 ～ 11	表面加工機の版胴の調整作業を行うために、手動で同機械のローラーを動かしていた。その際、版胴ローラーの上に右手を置いたまま動かして、回転方向に右手が引っ張られ、版胴ローラーと版胴ローラーの上にある金属製ローラーとの間に指先が巻き込まれ、右手中指を骨折し、薬指に裂傷を負った。	48	7	166	10～ 29
73	2020	10	11 ～ 12	工場内でパンフレットの作成中、プレスプレートで折り目を定着させる際に、セットした製品がずれた。咄嗟に直そうとしたところ、右手がパンフレットとプレスプレートの間に入り、親指を切断し、中指・薬指・小指を骨折した。	64	7	169	30～ 49
74	2020	10	13 ～ 14	社内で、断裁機を足でペダルを踏みクランプを動かした際、クランプ下に指を入れてしまい、両手親指を挟んだ。そのとき、両手親指に裂傷を負い、右手親指を骨折した。	53	7	156	1～9
75	2020	10	9 ～ 10	工場内で、機械（小巻機）を使用しラベルの巻き取り中、シールラベルを直すため、機械を停止せず、超低速で動かし右手を入れた際、ニップロールとフリーロールの間に右手小指が挟まれ打撲を負った。	32	7	169	10～ 29
76	2020	10	15 ～ 16	工場内で、天井の空調吹出口のフィルター清掃をしていた際、机の上に上がってフィルターを外していたところバランスを崩して転落し、左手首を骨折した。	70	1	391	1～9
77	2020	10	15 ～ 16	刷り終わったポスターの包装作業中、パレットから作業台へポスターを持って移動していた際、パレットに足が引っ掛かり転倒して、前歯破折、上口唇裂傷を負った。	69	2	379	50～ 99
			18	退勤時に、社員通用口の段差に足を取られて転倒し、頭部および				300

78	2020	11	19	膝を打撲した。	42	2	419	～ 499
79	2020	11	14 15	三方断裁機、天側包丁交換後の組み替え作業中、組台に新しい包丁を設置し、刃先の保護テープを剥がした際に、包丁が左手前に倒れ、左手に接触したため、左手の人差し指・中指・薬指に切傷および、屈筋腱断裂を負った。	27	8	156	300 ～ 499
80	2020	11	11 12	勤務時間に会社から2分くらいのところで昼食の弁当を購入し、店舗の出口で傘を取ろうとしたところ、体のバランスを崩して足をひねり、左足を骨折および靭帯損傷を負った。	65	19	417	10～ 29
81	2020	11	16 17	工場で、丁原紙生産中、降枠検紙で薄いしわを取り除くため、フレーム上に乗り、滑り止めの手袋でロールを押さえ止める際、ロールの回転に体ごと巻き込まれ、3.5mの高さから床に落下した。その際、頭蓋底、左手小指、骨盤を折った。	40	1	169	100 ～ 299
82	2020	11	11 12	工場製本室で、包装する作業台で製品（印刷物）の包装作業中、足が床上の延長コードにつまづき転倒した。その際、頭、右肩、右腕を床に打ち、打撲した。	61	2	416	50～ 99
83	2020	11	17 18	帰宅時、工場内出入口正門の手前辺りでアスファルトの窪みにつまずいて転倒し、地面に右膝を強く打って擦傷を負った。	50	2	419	100 ～ 299
84	2020	11	16 17	1階手動銅鍍金室で、ユニットのフレーム部分に上がって電極板の交換作業中、クレーンが動き出したため、急いで下りようとした際、足を滑らせて制御盤ボックスに右鎖骨部分を強打して骨折した。	55	3	391	50～ 99
85	2020	11	14 15	無線とじ機のベルトを清掃中、ベルトを引く際に勢い余って、ベルトと機械の間に右手薬指を挟み骨折した。	44	7	224	10～ 29
			8	第一工場から第二工場へ移動中、入口の坂で路面が凍結してお				30～

86	2020	12	9	り、足を滑らせて転倒し、右手首を骨折した。	60	2	719	49
87	2020	12	17 ～ 18	退社しようとして、会社玄関の階段でつまずき転倒した。その際、握りこぶしを作ったまま着地し、第三指脱臼骨折した。	72	2	413	30～ 49
88	2020	12	14 ～ 15	工場内で、印刷機のメンテナンス作業中、ローラーに付着した水玉を取り除く際、ゴム手袋ごとローラーに巻き込まれ、両手に剥皮創を負った。	35	7	166	30～ 49
89	2020	12	12 ～ 13	工場内で、輪転印刷機で生産中、版キズが発生し、安全カバーを開け、ローラー表面の汚れをヘラでかき取る際、ローラーに巻き込まれた。このとき、右示指・中指にデグロービング損傷を負った。	53	7	166	100 ～ 299
90	2020	12	12 ～ 13	工場内、製品ロール（幅297mm、直径930mm、重さ165kg）をテーブルリフターに転がし、パレットに乗せる作業中、位置がずれたため、商品をリフターに戻す際、製品ロールが倒れ、左足が挟まれ、左腓骨を折った。	43	5	219	10～ 29
91	2020	12	23 ～ 24	工場内、カード加工機の作業中、カード形状に抜くシリンダーの刃にゴミが付着し、稼働中に左手でゴミを取る際、シリンダーに巻き込まれ、左示指と左中指を切断した。	27	7	166	30～ 49
92	2020	12	11 ～ 12	本社5階食堂で、丸椅子に乗って壁にカレンダーを吊るしていたとき、転んで背中を打ち付け背骨を圧迫骨折した。	70	1	391	50～ 99
93	2020	12	15 ～ 16	工場内でスリット作業中、スリット刃に接触して、右手小指を切り、開放骨折した。	45	8	169	10～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\) に戻る。](#)